

技術と経済・2014年 年間総目次

右の①～⑫は月号、数字はページです。

●特集

◆日本再興とイノベーション

科学技術イノベーションについて……………久間 和生・① 2

◆アベノミクスとビジネスチャンス

アベノミクスとビジネスチャンス……………村上 清明・② 2

20年来の課題～日本イノベーションをどう興すか?……………安永 裕幸・② 13

◆インフラ技術の展望

東日本大震災の概要～港湾施設における地震と津波の被害～……………下迫健一郎・③ 2

建設機械市場の動向とグローバル事業展開……………三柳 直毅・③ 8

◆ジェットエンジンの発展と製造技術の展望

わが国の民間航空機用エンジン事業のこれまでと将来展望……………伊藤 源嗣・④ 1

金属加工技術で世界の世界のマーケットを目指す～下町ボブスレーでフェラーリに挑む～……………細貝 淳一・④ 12

◆最近の経済政策

今後のエネルギー政策について……………中西 宏典・⑤ 1

TPP 協定交渉の現状について……………高橋 和久・⑤ 20

◆技術経営・イノベーション賞をめぐって

第2回技術経営・イノベーション賞表彰結果……………⑥ 1

オープン型のイノベーションについて……………⑥ 5

◆新成長戦略と労働規制改革

今後の労働法制改革の課題……………島田 陽一・⑦ 1

◆ビッグデータ概論

構造物センシングの現状と課題……………板生 清・⑧ 1

オープン・イノベーションへの誘い～ビッグデータと技術経営懇談会の発足に際し～……………元橋 一之・⑧ 15

◆健康マネジメントとビッグデータ

アベノミクスにおける規制改革と健康医療戦略の狙い……………森下 竜一・⑨ 1
医療マネジメントとビッグデータ……………紀ノ定保臣・⑨ 11

◆社会インフラとレジリエンス

国土強靱化の政府の取り組みについて（1）……………藤井 聡・⑩ 1
国土強靱化の政府の取り組みについて（2）……………北本 政行・⑩ 12

◆技術経営・イノベーションシンポジウム講演録

イノベーションをめぐる政策の動向……………川上 伸昭・⑪ 1
真っ当な経営と不確実なイノベーションの推進……………青島 矢一・⑪ 14

◆ダイバーシティマネジメント

経営戦略としてのダイバーシティマネジメント—女性の活躍により企業を活性化する—……………岩田喜美枝・⑫ 1

●講演録

技術経営からみた日本企業の課題〈前編〉……………武石 彰・② 26
技術経営からみた日本企業の課題〈後編〉……………武石 彰・③ 16
脳科学がビジネスを変える～ニューロイノベーションへの挑戦～……………萩原 一平・③ 26
プロジェクトと戦う武器を磨く—プロジェクトマネジメント（PM）の本質と組織サポート—
……………伊藤健太郎・④ 20
モノづくりで翔る！超技術で世界へ……………杉野太加良・⑥ 28
社会基盤メンテナンスに関する人材育成……………高木 朗義・⑦ 18
イノベーションの取り組み方……………丹羽 清・⑧ 30
マイナンバーと韓国のICT活用……………浜口 友一・⑨ 20
JALの劇的V字回復を支えた社員の意識改革とIT～再生を支える両輪と、成功の基本要因……………山本 孝昭・⑩ 34
アベノミクスにおける科学技術イノベーション……………久間 和生・⑪ 24
イノベーションとIT政策～政府全体の情報通信技術（IT）政策の動向～……………市川 類・⑫ 16

●連載・シリーズ

◆アジアの創業事情……………増田 辰弘
先手必勝でベトナムに拠点を築いた筑波ダイカスト
—産業界（ユーザー）の変遷に応じて製品を変えて成長—……………① 18
アジアを駆け巡るインターネット商社アドウェイズ
—タイのインターネット広告会社をM&Aし市場開拓—……………② 44
中小企業の不毛の地インドに挑戦したトウメイエンジニアリング
—異文化を理解し、工夫するなら魅力の市場—……………③ 34

現地、現場、現実主義でベトナムで開花した文化シャッター	
—内需産業のアジア展開は日本手法のアジア化が近道—	④ 36
アジアへの工場進出を高速生産スケジューラーで支援	
—チャイナプラスワンを裏方で支える巧みな仕組み—	⑤ 36
総動員体制、日本企業へのベトナム進出支援ビジネス	
—多様できめ細かなサービスメニューが出揃う—	⑥ 46
アジアで新たなビジネスモデルで探るインターナショナルエクスプレス	
—新しいビジネスのグランドデザインをいかに創り込むか—	⑦ 14
ブームで先行するミャンマーの投資環境の現実—正規軍（大手企業）が遅れ、現地企業活用型ビジネスが活発—	
.....	⑧ 36
パーティションで成長する中国市場をものにしたコマーシー—台湾人脈を生かし巧みに内需を開発し成長—	
.....	⑨ 34
界面活性剤の開発、販売でアジアに広がる日華化学—技術特化型企業のあるべき成長戦略を示す—	
.....	⑩ 47
中国で生き残り策を確立させた日中合資ソフトウェア会社—知恵を絞り、工夫を重ね、専門性を高める底力—	
.....	⑪ 49
ベトナムに進出した中小製造業を支援するシステムエグゼーオフシェア開発から新規分野に大きく転換—	
.....	⑫ 30
◆発明文化論.....	丸山 亮
神話の力.....	① 15
襲名の意味.....	② 33
屋敷林の保存.....	③ 33
ラオス流の行き方.....	④ 19
代作問題.....	⑤ 52
STAP 細胞.....	⑥ 45
宝塚百年.....	⑦ 17
縄文の文化.....	⑧ 39
江戸の食文化.....	⑨ 19
国債の信用.....	⑩ 46
医薬の第 2 用途発明.....	⑪ 23
欠落の補完術.....	⑫ 42
◆夢をかたちに.....	王子ネピア
世界の森の保全に貢献しよう.....	相馬 治子・① 16
nepia 鼻セレブ 発売 10 周年を迎えて.....	水谷 早智・② 24
もしも、トイレトペーパーが水に流せなかったら.....	相馬 治子・③ 14
人と人をつなぐもの.....	田代 和泉・④ 34
快適な毎日のために.....	田代 和泉・⑤ 34
「歳を重ねるとのこと」—紙おむつをはくということ.....	磯山佳与子・⑥ 26

お客様が好きな品質とは	高瀬 智子・⑦	12
「うんち教室」からはじまった、ネピアのCSR活動	大堀 栄子・⑧	28
たくさんの「心」がこもった『nepia千のトイレプロジェクト』	河合 美香・⑨	32
大人用紙おむつ ネピアテnder うららか日和 かんたん交換パッドの開発について	森田 純恵・⑩	22
「すべての子どもに子ども時間を」クリニックラウン支援活動	大堀 栄子・⑪	36
ウェットティッシュの変遷	葛井 綾・⑫	28

◆シリーズ：〈RISTEX〉科学技術イノベーション政策のための科学

根拠に基づく戦略策定が求められる時代を迎えて	奥和田久美・⑥	34
健康・医療ビジネスにおけるイノベーションと政策のための科学	山縣然太郎／松田一敬／奥和田久美・⑦	28
イノベーション実現のために経済学・政治学・社会学に何を期待できるのか	若杉 隆平／森田 朗／奥和田久美・⑧	52
科学技術イノベーションと地域イノベーションの連鎖を起こすために	奥和田久美・⑨	40
知識社会を構築するビッグデータと政策のための科学	奥和田久美・⑩	50
戦略志向か自由発想か～公的支援による研究開発を進めるうえで～	奥和田久美・⑪	38

◆（一社）技術同友会コーナー

女性技術者活躍実現委員会活動成果報告	國井 秀子・⑧	40
--------------------	---------	----

◆日本 MOT 学会による査読論文

海外プラント更新プロジェクトでの現地リスクチェックリストの提案	吉田 昭彦／藤波 努・③	52
思考スキルの組織間移転を通じた暗黙知創造のモデル—電子機器受託生産企業の事例研究—	瀬川 良久／井川 康夫・⑨	52

●書評

人に強くなる極意	田子島一郎・①	56
EU 崩壊	田子島一郎・②	56
数学的決断の技術	田子島一郎・③	60
下町ボブスレー 僕らのソリが五輪に挑む	大谷 卓史・③	61
国際メディア情報戦	田子島一郎・⑤	53
チューリング 情報時代のパイオニア	大谷 卓史・⑤	54
カヤネズミの本 カヤネズミ博士のフィールドワークの報告	田子島一郎・⑤	55
協力がつくる社会	大谷 卓史・⑥	60
老けない人の免疫力	田子島一郎・⑦	52
謎の独立国家ソマリランド	大谷 卓史・⑦	53
変わった世界 変わらない日本	田子島一郎・⑧	63
寿命 100 歳以上の世界 20XX 年、仕事・家族・社会はこう変わる	大谷 卓史・⑧	64
なぜローカル経済から日本は甦るのか—G と L の経済成長戦略—	田子島一郎・⑨	68
アメリカ自動車産業—競争力復活をもたらした現場改革—	田子島一郎・⑩	64

ビッグの終焉—ラディカル・コネクティビティがもたらす社会の未来— ……大谷 卓史・⑩ 65
 地方消滅—東京—極集中が招く人口急減 ……田子島一郎・⑪ 62

●トピックス・JATES コーナー他

新年のご挨拶 ……佐々木 元・① 1
 明日の経営を考える会 2012 年度マネジメント研究会成果報告 ……① 21
 明日の経営を考える会 2012 年度明日の働き方考える会成果報告 ……① 34
 事業継続計画（BCP：business Continuity Plan）策定研修への取り組み ……鈴木 康之／日高 妙子・① 39
 茂木経済産業大臣が技術経営会議定例会にご出席！ ……① 54
 技術経営会議「エネルギー・環境専門委員会」最終報告 ……② 34
 アジアビジネス研究会特別プログラム ベトナム—ミャンマービジネスミッション報告（Part1）
 ……鈴木 康之／日高 妙子・② 47
 アジアビジネス研究会特別プログラム ベトナム—ミャンマービジネスミッション報告（Part2）
 ……鈴木 康之／日高 妙子・③ 37
 第Ⅰ期アジアビジネス研究会成果報告〈第Ⅰ部〉 ……鈴木 康之／日高 妙子・④ 39
 日本の強みを生かす産業技術ビジョンに関する一考察 ……④ 53
 第Ⅱ回「技術経営・イノベーション賞」決定 ……④ 60
 第Ⅰ期アジアビジネス研究会成果報告〈第Ⅱ部〉 ……鈴木 康之／日高 妙子・⑤ 39
 第Ⅰ期アジアビジネス研究会成果報告〈第Ⅲ部〉 ……鈴木 康之／日高 妙子・⑥ 49
 オープン型のイノベーションについて（続） ……⑦ 39
 一般社団法人科学技術と経済の会第 48 回通常総会議事模様 ……⑨ 62
 第Ⅱ期アジアビジネス研究会成果報告：タイの経済概況と今後の展望 ……鈴木 康之／日高 妙子・⑪ 52
 第Ⅱ期アジアビジネス研究会成果報告：ベトナムの経済概況と今後の展望 ……鈴木 康之／日高 妙子・⑫ 33
 技術経営会議 第 81 回本会議（軽井沢）実施報告 ～統一テーマは「新成長戦略とイノベーション」～
 ……技術経営会議・⑫ 43

➤ 上記記事掲載誌は

2014 年 1 月号～ 3 月号まで、1 冊 540 円（税込）

2014 年 4 月号～ 12 月号まで、1 冊 702 円（税込）で販売しています。

➤ 2002 年～現在までのバックナンバーは、当会ホームページに掲載しておりますので、
 ご参照ください。 <http://www.jates.or.jp>

➤ お求め、お問合せは、科学技術と経済の会 総括部までお気軽にご連絡下さい。

TEL 03-3263-5501 FAX 03-3263-5504

E-MAIL soukatsubu41@jates.or.jp